

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市新津育ちの森		
管理者名	特定非営利活動法人 ヒューマン・エイド二十二	指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日
担当課	新潟市秋葉区健康福祉課		
所在地	新潟市秋葉区程島2009番地		
根拠法令	児童福祉法第六条の二第六項		
設置条例	新潟市新津育ちの森条例		
施設概要	施設規模	鉄筋コンクリート造地上2階建ての1階部分の一部	
	施設面積	専有延床面積 413.15㎡	
	施設内容	プレイルーム：1室 (77.86㎡)，サークルルーム：2室 (39.46㎡)， 一時保育室：1室 (34.94㎡) 事務室：1室 (27.12㎡)，相談室：1室 (11.39㎡)， その他：4室 (222.38㎡)	
	開館日	平成14年4月1日	

施設設置目的	
子育てを行う市民に対する育児不安等についての相談及び指導並びに子育てサークル等への支援を行い、並びに地域の保育ニーズに応じて関係機関との連携を図り、もって地域全体で子育てを支援する基盤の形成を推進する。	
管理・運営に関する基本理念，方針等	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 利用者のニーズに寄り添う支援を目指します。 2. 男性も育児を楽しむためにサポートします。 3. 次世代に向けた「学びの場」の充実を図ります。 4. 地域と連携し子育てしやすいまちになるよう働きかけ，共に学びます。 	

令和元年度

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	年間利用者数	・施設利用数8,000件以上 ・相談件数 1,000件以上	遊びの広場利用件数 6,271件 セミナー受講件数 514件、保 育ルーム件数 204件、一時預 かり利用件数 125件、施設利 用者計7,114件 相談件数 1924件	B	新型コロナウイルスに伴う閉館により、施設 利用件数については、 未達成だった。しかし、 新型コロナウイルスの 影響がなければ、目標 を達成できたと思われる。
	各種サービス別満足度	利用者満足度アンケートで 「満足」又は「やや満足」の者 が7割以上	アンケート結果は、 「満足」75%「やや満 足」23%合わせると 98%の回答を得た。	A	目標を大幅に超え ている。
	苦情に対する対応	苦情・要望には5営業日以内 に回答したか。区への事故 報告は当日に行ったか	苦情・要望がしやすいよう、箱 を設置している。また、要望に 関しては、当日のうちに区の担 当者に報告、相談し対応した。	B	利用者からの苦 情・要望につい て、その都度、報 告。相談し、適切 に対応した。
	設置目的に合致したサービス の提供	設置目的に合致した自主事 業を10回以上実施	学年別限定日10回、 サークル限定日1回、 サポーター研修3回、 ボランティア活動支援 25回新津祭り囃子体 験1回他29回	A	目標を大幅に超え ている。
財 務	事業収入等	事業収入等が目標額に達し ている	事業収入／目標 1,534,690／1,701,500 で目標額を達成出来な かった。	B	新型コロナウイルスに 伴う閉館のため、収入 額は減少した。しかし 新型コロナウイルスの 影響がなければ、目標 額を達成できたと見込 まれる。
	管理運営経費の削減	経費削減の取組み、努力を しているか	節電に努め、人件費に関して は、地域の人材を活用し、経費 削減に努めた。セミナーの講師 は職員が務め、講師料の削減 を行った。	B	経費削減の取組みにより、交通費 や研修費等の削 減ができています。
業 務	業務仕様書に定める事項の 遵守	業務仕様書に定める事項を 遵守しているか	業務仕様書に定める 事項を遵守し、業務を 遂行している。	B	目標を達成してい る。
	事業計画・事業報告の適切 さ	事業計画や事業報告が適切 な内容であり、且つ期日ま でに提出されているか	アンケート結果・日常 の利用者の声を考慮 し、要望に沿った子育て 支援事業計画を立案・作成している。事業 報告書の他にアンケート 結果、利用者データ を添付し期限までに提出 している。	B	目標を達成してい る。
	事件・事故発生時の対応の 適切さ	事件・事故が発生した場合 の対応方法が適切に定め られており、それに必要な訓練 や講習を実施しているか	災害マニュアルを作成。スタッ フ任務分担表をスタッフルーム に掲示し、毎朝、避難誘導のシ フト確認を実施。 避難訓練を年2回、利用者とい っしょに実施。救急法普及員の資 格を持つスタッフによる救急法 の研修を1回実施。 防災頭巾、非常持ち出し等を 常備している。	B	災害マニュアルの 作成や避難誘導 の役割分担の周 知等、適切に対応 している。
	労働基準の充足	労働関係法令を遵守してい るか	社会保険・労災保険・ 雇用保険に加入してい る。また、新潟県の基 準賃金に応じて給与を 支払い、労働関係法令 を遵守している。	B	目標を達成してい る。

人 材	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	職員研修を年間5回以上実施しているか	「赤ちゃんの絵本」「タッチケア」「自己肯定感について」「子育て支援者研修・愛着形成への支援」「救急法」他、保育士チームの勉強会等7回実施。	A	充実した職員研修の実施により、利用者の満足度の向上につながっている。
-----	------------------------	--------------------	---	---	------------------------------------

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

初めて子育てをする親の不安の軽減を図るために、親同士の情報交換の場になるサロンや、同じような月齢のお子さんを持つ親同士が集える部屋を設定しました。ふれあい遊びやタッチケアを行い、赤ちゃんとふれあうことで緊張も解け、交流しやすい雰囲気作りに努めました。その結果、親の友達作りへのきっかけにもなり、継続利用が増えていきました。あそびの提供の時間(スポットタイム)には、参加者の月齢に合わせ、わらべ歌や童謡などゆったりとした内容を提供しました。2,3歳の幼児が参加する場合は、アクティブな体操や運動あそびを取り入れ、年齢、月齢に応じた内容を提供しました。運動遊びは、親子共に好評で、幼児の体作りにつながり、「危険なことへの回避する」「並ぶ」といった社会性も育っているように感じています。相談内容は、子育ての悩みや家族のこと、仕事等多岐にわたります。個別の部屋での相談件数が増え、専門機関につなげるケースも増えています。職員のスキルの向上を図り、安心して相談して頂けるよう、今後も取り組んでいきます。

年が明け、新型コロナウイルスの拡大防止の影響もあり、利用者の減少、事業の自粛、3月の1か月閉館により、利用人数が大幅に減少しました。その結果、収入、利用者人数共に目標を達成できませんでした。新しい生活様式の中で、環境設定の見直しを行うと共に、衛生面の強化、利用者の人数制限を行ったうえで、サロン、セミナーを、安心して、安全に利用していただけるよう運営していきます。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

利用者のニーズに寄り添った施設の活用や、職員体制及び職員研修の充実により、利用者の高い満足度につながっていると考えられる。また、自主事業も多種にわたり、利用者のニーズに沿ったサロンの実施や、「学年別限定日」を設ける等、同年齢のお子さんを持つ保護者同士の交流や情報交換の場となっている。更には、次世代の学びの提供を行っており、地域の子育て支援の拠点となっている。

また、相談件数も多数あり、子育てや家庭に悩む保護者にとって、相談しやすい身近な場となっている。必要に応じ、専門機関との連携を行っていることから、保護者と専門機関をつなぐ重要な役割を担っている。

管理運営面においては、市との連携、情報交換を適切に行っており、利用者の安全面、利便性などを考慮した運営、経費削減にも努めており、業務仕様書に準じて適切な遂行がなされていると評価できる。

以上のことより、指定管理者として優良であると評価できる。